

平成 30 年度日本医学放射線学会北日本地方会

春季世話人会 議事録

日 時：平成 30 年 6 月 23 日（土） 12:00～12:30

場 所：いわて県民情報交流センター アイーナ 8F 会議室 804B

出席者：青木昌彦、青山英史（代：海津元樹）有賀久哲、伊藤浩、今井茂樹、
江原茂、小川芳弘、小野修一、鹿戸将史、木下俊文、工藤與亮、
齋藤春夫、齋藤陽子、志賀哲、宍戸文男、清水伸一、神宮啓一、高瀬圭、高橋聡、
武田賢、田村亮、津田雅視、寺江聡、中里龍彦、根本建二、
橋本学、畠中正光（代：永倉久泰）、日向野修一、福田寛、松下晴雄、
麦倉俊司、吉岡邦浩、吉村宜彦、和田仁

（敬称略、五十音順）

議 題

1. 当番世話人挨拶

当番世話人である岩手医科放射線腫瘍学科大学有賀久哲世話人より挨拶があった。参加者は世話人会開始時点で 146 名とのことであった。他学会開催と重複の影響があったようだとのこと。

2. 前回（第 137 回）議事録確認

特に意見はなかった。

3. 報告事項

ご逝去された 3 名の先生方に対し黙祷が捧げられた。

高橋 康二先生 世話人

平成 30 年 2 月 2 日ご逝去

松岡 昭治先生 世話人、名誉会員

平成 29 年 12 月 19 日 ご逝去 享年 88 歳

森田 穰（みのる）先生 北海道大学名誉教授

平成 30 年 5 月 19 日 ご逝去 享年 78 歳

お別れの会を 7 月 29 日に予定（札幌グランドホテル）

詳細は後日連絡とのこと

1) 理事会動向

根本建二世話人より報告があった

① 広告、標榜可能な専門医に関する報告

放射線診断専門医、放射線治療科専門医という届け出がされておらず、放射線科専門医として届けられているのが現状とのことであった。今後変更届け出を検討中。

② 読影レポート未読問題に関する説明

厚労省が本腰を入れて取り組んでいる状況。全国病院長会議などでも問題解決に向けて協議が行われている。各施設の対応例なども紹介があった。

③ 専門医更新基準についての説明

診断専門医、治療専門医を更新すれば1階部分は自動更新とすることが認められているが、現時点では2階建て部分の更新基準が公開されていないため更新手続きに混乱が出ている。改善されるよう要求している。本年度は旧制度での更新でもやむを得ないであろう。

本年は現状では学会認定での更新もやむを得ないであろう。

④ 画像診断管理加算3について

現在35の施設で申請が出ている。収入増加につながり、整備指針にのっとり準備を行い、積極的な体制を作ることが望ましいと思われる。

高瀬圭世話人から追加発言

日医放理事に北日本から2名選出されたことに感謝の意が表された。

2) 各種委員会報告

伊藤浩世話人より用語委員会に関して報告があった

用語集の改訂が行われ、ホームページ上から用語検索ができることが紹介された。

3) 第139回秋季地方会案内（東北大学・武田 賢 世話人）

2018年10月27日（土）仙台市 良陵会館

武田世話人より挨拶があった。

4) 第140回春季地方会案内（弘前大学・青木昌彦 世話人）

2019年6月22日（土）弘前市 アートホテル弘前シティ

青木世話人より挨拶があった。

5) 第141回秋季地方会案内（東北医科薬科大学・小山周樹 世話人）

小山世話人が欠席にて、田村亮世話人より挨拶があった。

4. 協議事項

1) 第142回春季地方会当番世話人について協議を行った。

（仙台以外の開催に関して直近の当番は下記）

北海道→ 新潟→ 福島→ 秋田→ 北海道→ 山形→ 岩手→ 青森

126回 128回 130回 132回 134回 136回 138回 140回

(北大 玉木先生)

(札幌医大 畠中先生)

代表世話人より地域的順番から北海道の施設が候補と考えられ、旭川医大はどうかとの提案があったが、次期教授就任時期の問題もあり、次回世話人会で再度協議することとなった。

2) 第 143 回秋季地方会当番世話人について

仙台総合放射線クリニックの案も出たが、神宮世話人が立候補し東北大学放射線腫瘍学分野担当ということが承認された。

3) 新世話人推薦

及川 茂夫 先生 (岩手県立中央病院 放射線診断科科長)

岩手県立中央病院放射線科 佐々木康夫世話人より事前に推薦があり、承認された。

石井 士朗 先生 (福島県立医大准教授)

福島県立医大 伊藤浩世話人より推薦があり、承認された。

加藤健一先生 (岩手医大准教授)

岩手医大 江原茂世話人より推薦があり、承認された。

4) 平成 30 年度事業計画

定期学術集会開催 (138 回春季、139 回秋季)

北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナー (6 月 23 日午後) 開催
が事業計画として予定されていることが報告され、承認された。

5) 収支報告

日医放本部に会計監査依頼済みであることが報告された。現在まで特に指摘事項はなく、本会でも承認された。

6) 世話人会退会希望について

笹野 高嗣 先生 (東北大学 歯学部名誉教授)

田村 元 先生 (東北大学 保健学科名誉教授)

いずれも本人より退会希望があったことが報告され、本会にて承認された。

7) 日本医学放射線学会見た日本地方会規約の改定の提案

第 16 条 1. 地方会会費 ⇒ 1. 年会費割当金 への変更

第 17 条 地方会費は細則に定める。 ⇒ 削除

が提案された。

福田寛世話人より、第 7 条の会費免除の項も削除されるべきとの指摘があり、承認された。また、後に小川世話人より第 5 条の 2 の削除の提案もだされた。さらに要訂正箇所があるようであったため、次回に再度提案することとなった。

8) その他

①永倉世話人代理より

専門医会地方会設立について準備中であるとの現況の報告があった。まだ確定していない事項が多く、詳細は次回以降に島中世話人より報告予定とのこと。

②高瀬世話人より

第7回北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナー

平成30年6月23日(土)12時30分～いわて県民情報交流センター アイーナ 8F 会議室 803 にて行われること、旅費の補助は各施設にてまかになっていたことが報告された。リクルートの機会として有用であるため、今後も引き続き開催予定であることなども報告された。

③伊藤世話人より

地方会開催時期について、次回も米国核医学会と本会が重複してしまっているため、次回以降配慮してほしいとの意見が出された。

5. その他

特になし